



福岡医発第 3137 号 (地)

令和 7 年 2 月 27 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会

会 長 蓮 澤 浩 明

(公 印 省 略)

「小児・A Y A 世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業」
のガイドラインの改訂について

福岡県では、将来、子どもを産み育てることを望むがん患者が、希望を持ってがん治療に取り組むことができるよう支援するため、国庫補助事業を活用し、妊孕性温存治療に要する費用を一部助成する事業を実施しております。

今般、実施要綱のうち「3-1 妊孕性温存療法の対象者」において参照している「小児、思春期・若年がん患者の妊孕性温存に関する診療ガイドライン」の改訂に伴い、妊孕性温存療法の実施時が、新しいガイドライン「小児・A Y A 世代がん患者等の妊孕性温存に関する診療ガイドライン」の発刊日（令和 6 年 12 月 25 日）以降であるものについては、新しいガイドラインの【化学療法及び放射線治療による性腺毒性のリスク分類表】を基準に審査をすることとなった旨、福岡県保健医療介護部がん感染症疾病対策課より通知がありました。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解いただきますとともに、貴会会員への周知方よろしくお願い申し上げます。

なお、

- 1) 標記事業の県要綱については、国の要綱が改正され次第改正される予定です。
- 2) 標記事業の指定医療機関にセントマザー産婦人科医院が加わりました。
- 3) がん診療連携拠点病院及び小児がん拠点病院には、同課より直接通知されております。

小郡三井医師会より

母子保健担当理事 工藤嘉公
会長 島田昇二郎

公印省略

6 疾病第 3 7 6 9 号
令和 7 年 2 月 2 1 日

公益社団法人福岡県医師会会長
公益社団法人 福岡県病院協会会長
一般社団法人 福岡県私設病院協会会長
公益社団法人 全国自治体病院協会福岡県支部支部長

} 殿

福岡県保健医療介護部長
(がん感染症疾病対策課)

「小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業」の
ガイドラインの改訂について（通知）

本県のがん対策の推進につきましては、平素より格段の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本県では、将来、子どもを産み育てることを望むがん患者が、希望を持ってがん治療に取り組むことができるよう支援するため、国庫補助事業を活用して妊孕性温存治療に要する費用を一部助成する事業を実施しております。

今般、実施要綱のうち「3-1 妊孕性温存療法の対象者」において参照している「小児、思春期・若年がん患者の妊孕性温存に関する診療ガイドライン」の改訂に伴い、妊孕性温存療法の実施時が、新しいガイドライン「小児・AYA世代がん患者等の妊孕性温存に関する診療ガイドライン」の発刊日（令和 6 年 12 月 25 日）以降であるものについては、新しいガイドラインの【化学療法及び放射線治療による性腺毒性のリスク分類表】を基準に審査をすることになりましたので、通知します。標記事業の県要綱につきましては、国の要綱が改正され次第改正する予定です。

つきましては、内容を御了知の上、貴会会員のうちがんの診療等に関する医療機関等に対し、御周知いただきますようお願いいたします。

また、標記事業の指定医療機関にセントマザー産婦人科医院が加わりましたので、通知します。

なお、がん診療連携拠点病院及び小児がん拠点病院には、別途通知しておりますことを申し添えます。

引き続き、本事業への御協力について、よろしくお願いいたします。

福岡県保健医療介護部がん感染症疾病対策課
がん対策係 担当 齊田
TEL092-643-3317 FAX092-643-3331
e-mail : saita-m6757@pref.fukuoka.lg.jp

診療ガイドライン改訂による、小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業への影響

改訂の経緯

- 前版の発刊から7年が経過しており、抗がん剤治療を始めとする種々の治療についてエビデンスが蓄積されたことより、「小児・AYA世代がん患者等の妊孕性温存に関する診療ガイドライン 第2版」の発出に至った。
- 「小児・AYA世代がん患者等の妊孕性温存に関する診療ガイドライン 第2版」は、海外の最新のガイドラインである欧州臨床腫瘍学会ガイドライン（2020年版）及びスペイン臨床腫瘍学会（2022年版）を参考に作成している。

主な改訂のポイントと小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業における対象患者要件への影響

- 診療ガイドライン改訂の主なポイントは以下の通り。

		第1版（2017年）	第2版（2024年）
性腺毒性リスク※ ¹ 表記	①	5分類での記載	3分類での記載
記載の方法	②	治療内容、使用対象疾患が限定されていた	使用対象疾患の記載が原則無くなり、治療内容に基づいた分類へ変更
	③	シクロホスファミド※ ² 以外のアルキル化剤は対象範囲が限定されていた。	シクロホスファミド以外のアルキル化剤について、シクロホスファミド換算式※ ³ を用いることで、対象範囲が拡大
長期間の治療により 卵巣機能の低下が想定 されるがん疾患	④	記載無し	記載あり

- ① 性腺毒性リスク標記のうち、「超低リスク」「不明」の分類が削除され、3分類となったため、「リスク分類表に記載される治療内容であれば対象である」ことがより明確になる。
- ② 第1版においては、治療薬の使用対象疾患と治療内容が合致しない場合には助成対象外であったが、第2版に準拠することで、治療薬の使用対象疾患を限定せず、治療内容に応じて助成対象を判断することが可能となる。
- ③ シクロホスファミド以外のアルキル化剤に関して、シクロホスファミド換算式を用いることで助成対象となる範囲が広がる。
- ④ 長期間の治療によって卵巣機能の低下が想定されるがん疾患については、対象の範囲は変わらないが、第2版においては、新たに掲載されたがん疾患と治療法の例を参考とすることができる。

※1：性腺（卵巣、精巣）の機能を低下させる危険性 ※2：抗がん剤の中で「アルキル化剤」というグループに属する薬品の1種。その他、イフォスファミド、プロカルバジン等がある。
※3：シクロホスファミド以外のアルキル化剤について、「この薬剤をシクロホスファミドに置き換えた場合、どの程度の量を投与したことになるか」を示す換算式。

【化学療法及び放射線治療による性腺毒性のリスク分類表（女性）】

③シクロホスファミド以外のアルキル化剤について、シクロホスファミド換算式を用いることで、対象範囲が拡大

①性腺毒性リスク表記が3分類に変更

女性 〔治療による早発卵巢不全（P01）リスク〕		P01 リスク 「低」	P01 リスク 「中」	P01 リスク 「高」
化学療法	Cyclophosphamide	<4,000 mg/m ²	4,000～8,000 mg/m ²	>8,000 mg/m ²
	equivalent dose (CED)	思春期前（月経未発来）の場合には以下の範囲となる。初経後しばらくは明確な線引きが困難		
		<8,000 mg/m ²	8,000～12,000 mg/m ²	>12,000 mg/m ²
	薬剤別	アルキル化薬		
		CED 参照		
		白金製剤	CDDP <600 mg/m ² CBDCA	CDDP >600 mg/m ²
		代謝拮抗薬	Ara-C, MTX, GEM, 6-MP	
		ビンカルカロイド	VCR	
		モノクローナル抗体	Bmab	
	レジメン別	AC/EC±タキサン	AC×4 サイクル (40 歳未満)	AC×4 サイクル (40 歳以上)
			AC/EC×4 サイクル +タキサン (35 歳未満)	AC/EC×4 サイクル +タキサン (35 歳以上)
			(F)EC×4 サイクル + dose dense タキサン	
		CMF, CEF, CAF, TAC	CMF, CEF, CAF, TAC 6 サイクル (30 歳未満)	CMF, CEF, CAF, TAC 6 サイクル (30～39 歳)
				CMF, CEF, CAF, TAC 6 サイクル (40 歳以上)
		FOLFOX	FOLFOX (40 歳未満)	FOLFOX (40 歳以上)
		Escalated BEACOPP	Escalated BEACOPP 2 サイクル	Escalated BEACOPP 6～8 サイクル (30 歳未満)
				Escalated BEACOPP 6～8 サイクル (30 歳以上)
		CHOP	CHOP 6 サイクル (35 歳未満)	CHOP 6 サイクル (35 歳以上)
		Dose-adjusted EPOCH	Dose-adjusted EPOCH 6 サイクル (35 歳未満)	Dose-adjusted EPOCH 6 サイクル (35 歳以上)
		その他	ABVD, CVP BEP, EP (30 歳未満)	
	疾患別治療		急性骨髄性白血病治療 急性リンパ性白血病治療	骨肉腫治療 ユーイング肉腫治療
	化学療法＋放射線治療			TMZ＋頭蓋照射 BCNU＋頭蓋照射
	造血幹細胞移植			アルキル化薬＋骨髄照射 CPA, BU, L-PAM を含むレジメン 全身照射を含むレジメン
	放射線治療		放射性ヨウ素（I-131）	
				頭蓋照射 >40Gy
				腹部／骨盤 思春期前 10～<15Gy 思春期以降 5～<10Gy
			腹部／骨盤	思春期前 ≥15Gy 思春期以降 ≥10Gy 成人女性 >6Gy

（日本癌治療学会編 小児・AYA世代がん患者等の妊孕性温存に関する診療ガイドライン2024年12月改訂 第2版より）

②使用対象疾患の記載が原則無くなり、治療内容に基づいた分類へ変更

【化学療法及び放射線治療による性腺毒性のリスク分類表（男性）】

③シクロホスファミド以外のアルキル化剤について、シクロホスファミド換算式を用いることで、対象範囲が拡大

①性腺毒性リスク表記が3分類に変更

男性 (治療関連による無精子症になるリスク)		低リスク	中リスク	高リスク	
化学療法	Cyclophosphamide equivalent dose (CED)		<4,000 mg/m ²	—	≥4,000 mg/m ²
			<4,000 mg/m ² : 約 90%は精液所見正常	—	≥4,000 mg/m ² : 精子運動性低下 ≥8,000 mg/m ² : 無精子症が遷延・永続
	薬剤別	アルキル化薬	CED 参照		
		白金製剤	CDDP < 600 mg/m ² CBDCA L-OHP		
		アントラサイクリン	DXR, IDR, DNR, MIT		
		代謝拮抗薬	6-MP, MTX, Flu		
		ビンカルカロイド	VCR, VBL		
		その他	ETP, BLM, Act-D, MMC		
	レジメン別		ABVD, CHOP, COP	BEP 2~4 サイクル	BEACOPP : >6 サイクル 骨肉腫治療 ユーイング肉腫治療
	化学療法＋放射線治療				アルキル化薬＋骨盤照射 アルキル化薬＋精巣照射
	造血幹細胞移植				TMZ＋頭蓋照射 BCNU＋頭蓋照射
					BU＋CPA Flu＋L-PAM
放射線治療					アルキル化薬＋全身照射
					○
					≥40Gy
					○
			<0.76y 放射性ヨウ素 (I-131)	1~66y	成人男性 >205Gy 小児 ≥66y

②使用対象疾患の記載が原則無くなり、治療内容に基づいた分類へ変更

(日本癌治療学会編 小児・AYA世代がん患者等の妊孕性温存に関する診療ガイドライン2024年12月改訂 第2版より)

【長期間の治療により卵巣機能の低下が想定されるがん疾患の例】

治療法	対象疾患
黄体ホルモン療法	子宮体がん
タモキシフェン	乳がん
PARP阻害薬	乳がん
免疫チェックポイント阻害薬	乳がん、肺がん
チロシンキナーゼ阻害薬	慢性骨髄性白血病

④長期間の治療により卵巣機能の低下が想定されるがん疾患の例の提示

・小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存治療及び温存後生殖補助医療に係る福岡県指定医療機関一覧

No.	指定医療機関名	所在地	連絡先	指定年月日	1. 妊孕性温存治療					2. 温存後生殖補助医療			
					(1) 胚(受精卵)の凍結	(2) 未受精卵子の採取・凍結	(3) 卵巣組織の採取・凍結	(4) 精子の採取・凍結	(5) 精巣内精子採取術による精子の採取・凍結	1-(1)で凍結した胚(受精卵)を用いた生殖補助医療	1-(2)で凍結した未受精卵を用いた生殖補助医療	1-(3)で凍結した卵巣組織再移植後の生殖補助医療	1-(4)及び(5)で凍結した精子を用いた生殖補助医療
1	医療法人 蔵本ウイメンズクリニック	福岡市博多区博多駅東1-1-19	092-482-5558	2021年4月1日	○	○	－	○	○	○	○	○	○
2	医療法人社団 高邦会 高木病院	大川市酒見141-11	0944(87)0001	2021年4月1日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	医療法人 アイブイエフ浜田クリニック	福岡市中央区天神1-12-1日之出福岡ビル6階	092-735-6655	2021年4月1日	○	○	－	－	－	○	○	－	○
4	医療法人社団 高邦会 福岡山王病院	福岡市早良区百道浜3丁目6番45号	092-832-1100	2021年4月1日	○	○	－	○	－	○	○	－	○
5	国立大学法人 九州大学病院	福岡市東区馬出3-1-1	092-642-5154	2021年4月1日	○	○	－	－	－	○	○	－	－
6	国家公務員共済組合連合会 浜の町病院	福岡市中央区長浜3-3-1	092-721-0831	2021年12月28日	○	○	－	－	－	○	○	－	－
7	医療法人鶴生会 MRLしょうクリニック	福岡県福岡市中央区天神3-10-11天神五十君ビル6F	092-739-8688	2022年8月25日	－	－	－	○	○	－	－	－	－
8	医療法人 原三信病院	福岡市博多区大博町1-8	092-291-3434	2023年1月26日	－	－	－	○	－	－	－	－	－
9	久留米大学病院	久留米市旭町67番地	0942-35-3311	2023年6月7日	○	○	－	○	○	○	○	－	○
10	医療法人 福岡泌尿器リプロクリニック	福岡市中央区今泉1-13-21	092-401-1085	2024年1月19日	－	－	－	○	○	－	－	－	－
11	日浅レディースクリニック	福岡市中央区大名二丁目2番7号2階	092-726-6105	2024年2月2日	○	○	－	－	－	○	○	－	○
12	セントマザー産婦人科医院	北九州市八幡西区折尾四丁目9-12	093-601-2000	2025年1月7日	○	○	○	○	○	○	○	○	○

凡例……治療の可否 ○ OR －